多機関研究用
病院HP掲載用
2026年3月4日作成

「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：四国がんセンター

研究課題名	原発性上皮性卵巣癌 MSI 解析症例の予後調査
研究の対象	先行研究（原発性上皮性卵巣癌における DNA ミスマッチ修復異常の検証（承認 No. 2018-2-151）」、2021 年 12 月 24 日研究期間延長申請承認（承認 No. 2021-2-158）、および追加解析研究（承認 No. 2021-2-168）（承認 No.2023-2-027）研究（2025 年 1 月 29 日研究終了報告）において対象となった症例（当院は６４例） 研究実施期間：当院研究実施許可日から 2026 年 7 月 31 日まで 情報の利用または提供開始予定日：病院長実施許可日から４週間後
研究の目的・方法	多施設共同研究として実施した上皮性卵巣癌症例のマイクロサテライト領域不安定性（microsatellite instability: MSI）のタイプ別予後について調査する。
調査データ該当期間	西暦 2016 年 6 月 15 日　～　西暦 2019 年 1 月 9 日
研究に用いる試料・情報の種類	情報：診療録（電子カルテ）の確認から臨床情報（予後）を取得する。
外部への試料・情報の提供	情報の提供は、パスワードが設定された USB を送付することで行われる。
研究組織	研究代表者　東北医科薬科大学産婦人科　特任教授　渡部　洋 分担研究者　国立病院機構　九州がんセンター婦人科顧問　斎藤　俊章 国立病院機構　四国がんセンター婦人科部長　竹原　和宏 杏林大学産婦人科　教授　小林　陽一
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば 他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、研究対象者に不利益が生じることはありません。 【照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先】 愛媛県松山市南梅本町甲 160
	089－999－1111 研究責任者：四国がんセンター 婦人科　竹原　和宏
研究の公表について	本研究の成果は国内外の学会および学術雑誌で発表する予定です。
研究資金玄、利益相反について	今回の研究の資金はありません。利益相反はありません。

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針　第６章第 16 の 1(3)＞

①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。　診療情報に関する保有個人情報については、四国がんセンター　医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【四国がんセンター　個人情報、患者さんの権利】

https://shikoku-cc.hosp.go.jp/hospital/policy/

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針　第６章第 16 の 2(1)＞

①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合

③法令に違反することとなる場合